

令和6年度 社会福祉法人 播磨福祉会 播磨保育園 保育士自己評価

本園では、保育の質の向上を図るため、保育士の自己評価を行いました。総合評価に基づき、本園の自己評価を行いましたので、情報を公開いたします。

※各保育士による自己評価を基に、総合的な結果をだし、評価の低かった点については、改善策を話し合い、共通理解のもと改善に努めます。

【保育士自己評価】

各項目ごとに評価の回答数を合計して、記載しています。

対象・・・保育士34名（設問によっては対象人数がことなる場合があります）

※評価対象の保育士人数は、34名で行ったが、設問の内容により無回答も含め、回答総数が異なる場合があります。今回の評価結果を踏まえ、振り返りを行うことにより、保育実践、内容等の課題を見つけ、改善の方向を探り、保育の質を向上させるとともに今後、さらに豊かな保育を展開していくために活用していきます。

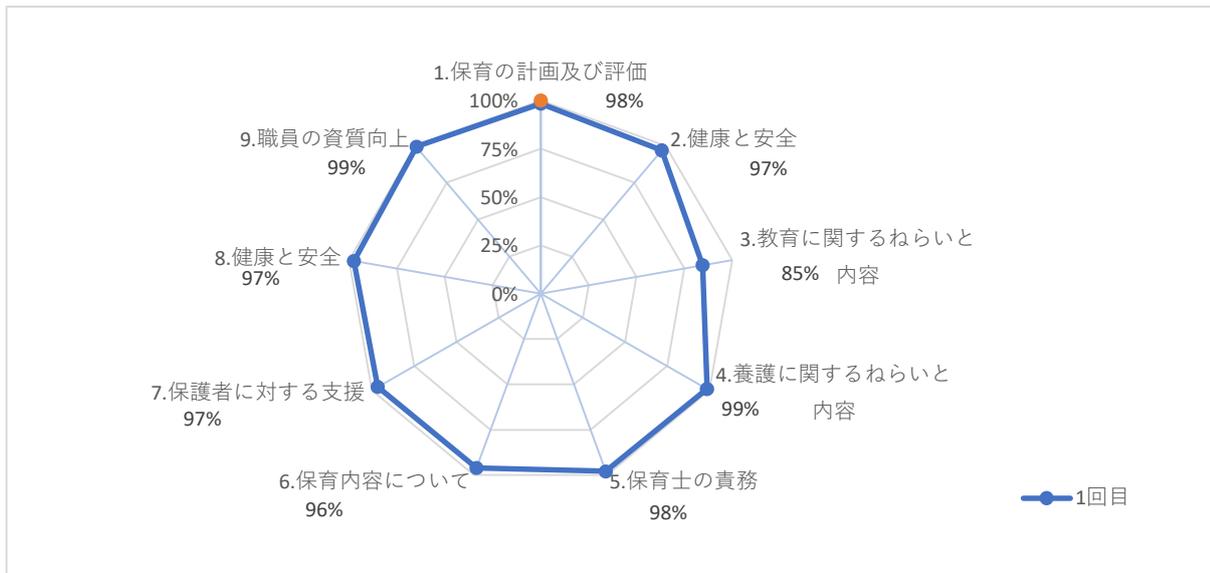
A：よくできた B：できた C：できなかった

◎評価結果（対象：保育士）

令和6年10月31日実施

※よくできた・できたの割合

項目	1回目
1.保育の計画及び評価	98%
2.健康と安全	97%
3.教育に関するねらいと内容	85%
4.養護に関するねらいと内容	99%
5.保育士の責務	98%
6.保育内容について	96%
7.保護者に対する支援	97%
8.健康と安全	97%
9.職員の資質向上	99%



●総評

前年の上期と同様の結果となった。できていないと回答した理由に、担当していない保育内容によるものもあった。アンケートの実施方法にも改善が必要と考える。

半期に1度の自己評価を職員間での「保育の振り返り」を行う時間とし、気づきのきっかけとなっていけるようにしていきたいと考える。